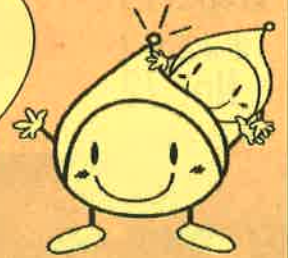


# ささえ

「受け入れてくれる関係」づくりが安心して暮らしていける心のよりどころ。



エールくんとミニさぼちゃん

奇数月発行

## 次世代を担う子どもが 安心して暮らしていける地域をめざして

社会において、不登校やひきこもり、虐待、犯罪、非行、不審者など子どもをめぐる状況は大きな課題となっています。「子どもの状況を理解している大人だろうか。」「受け入れることができる地域だろうか。」とふりかえりながら活動している多くの市民や団体が岩国市にもあります。

「次世代を担っていく人材の育成」に取り組んでいる団体、「子どもを守ること」に取り組んでいる団体、「生きる力の育成」に取り組んでいる団体、学校の登下校の見守りを続けている団体、学校、PTA、子ども会、地域の住民が連携して活動している「寺小屋」など、多くの方が関わっています。

今回は、「やさしい関係」づくりをしているチャイルドライン岩国ステーションを紹介します。

チャイルドラインとは・・・

「子どもが受け入れられていることを実感できる社会づくりをめざして！」

チャイルドラインは欧米で虐待を受けた子ども達の相談窓口として始まりました。専用の無料回線を通じて子どもたちの人権、虐待、いじめの相談を電話で受けています。

知識の吸収ばかり求められ、多種多様な情報に惑わされている子どもたちに、「受け入れてもらっている」という実感を持ってもらい、安心できる社会づくりに参画しています。



チャイルドライン岩国ステーションはこの度「山口きらめき財団理事長表彰」を受けました。



### 『チャイルドラインに関わって』

チャイルドライン岩国ステーションでは、毎週水曜日の16時から21時までの間に、18歳までの子どもたちからかかってくる電話の声に耳を傾けています。

毎回受けきれないくらいの電話がかかってきます。かけてくる子どもの性別・年齢はさまざま、話の内容も十人十色です。電話を通して伝わってくる子どもの想いは、「自分の声に耳を傾けてほしい。自分の話を、ただただ聴いてほしい。どんな自分も、まるごと受けとめてほしい。」ということだと感じています。

チャイルドラインに関わるときだけでなく、「今日の前にいる、そのままの子どもを、大人を、自分を、受けとめられる私でありたい。」と思います。

チャイルドライン岩国ステーション 事務局長 藤原 由美

### 報告

市民活動さぽーと講座「地域づくりのヒント～市民協働の扉をひらく～」を10月4日(土)シンフォニア岩国で開催しました。講師は高崎経済大学地域づくり学科教授で「地域経営の達人」の櫻井常矢氏です。

地域づくりは「地域の課題を解決していくこと」でそのためには「自分の地域を大事にする」ことが前提。自分達だけで頑張ることには限界があるので「できること」と「できないこと」を明確にし、得意なところと手をつなぐ。

これからの地域づくりに向けて、「どんな地域にしたいのか」、「地域の課題は何か」話し合いの文化を根付かせて解決していこうと震災復興の事例を交えながらお話して頂きました。





取材に行って  
きました！  
No. 72

## 会員募集中！ 岩国観光ガイドボランティア協会



岩国観光ガイドボランティア協会  
代表 竹本 邦夫さん

同会は46名の会員が当番制で、月平均7回ガイドしています。主に土、日、祝日や桜の開花時期、紅葉時期にガイドの依頼が多く、昨年度は約6万人の観光客より依頼がありました。

「日本三名橋の錦帯橋は何時できたの？城下町は誰が作ったの？」など知りたいことを詳しく聞くことができた観光客は喜んでおられました。

吉川家の歴史だけでなく近隣の観光地を訪ね、会員の知識向上を図っています。ガイドは無料で案内していますが、予約は5日前までに観光協会へ申し込む必要があります。



吉川藩6万石の城下町のことや錦帯橋についてガイドしている様子

今後の課題としては、観光客の土日の対応を充実させるために、登録会員を募集しています。また、会員の高齢化が進んでいるので、たくさんの方に受講してもらい、後継者を育てたいとのことです。

岩国観光ガイドボランティア協会に会員登録するには、毎年1月15日号の岩国市広報に募集内容が掲載されていますが、土、日祝日に活動ができる方で、2月～5月の間の土曜・日曜に講習を受けられる方となっています。

岩国市は山口県の東の玄関であり、岩国市の顔である錦帯橋をガイドする岩国観光ガイドに携わるものとして、また、錦帯橋の世界遺産登録に向けて「あいさつ」「笑顔」「岩国市の歴史を勉強させてもらっているという気持ち」「感謝の気持ち」を忘れないように会員一同頑張っているということでした。これから紅葉もみじだにの季節です。紅葉谷公園に足を運んでみてはいかがでしょうか。(柳原)

春は桜、夏はしょうぶ、秋は紅葉、冬は雪景色と錦帯橋周辺の四季折々の情景が岩国を訪れた観光客の旅の思い出になるように、また、吉川藩6万石の城下町や史跡、文化財を「おもてなしの心」で案内するために、平成5年に市民ボランティア団体「岩国観光ガイドボランティア協会」が結成されました。

錦帯橋周辺で緑色のジャンパーを着用し、錦帯橋→香川家長屋門→吉川家墓所→旧目加田家住宅→シロヘビ観覧所→ロープウェイ→岩国城→ロープウェイ→田中穂積歌碑→吉香神社などご希望のコースを案内しています。



錦帯橋の構造についてガイドしている様子

その他、10年来、「ちびっこガイド」として岩国小学校の児童が錦帯橋周辺の歴史を勉強し、その成果を実際に観光客にガイドすることでふるさと岩国を紹介する活動に関わりると同時に、子どもたちに岩国のことを知ってもらうきっかけづくりを学校と協働で行っています。

また、JRと協働でJRウォークを開催し、県内外の人を呼び込んでいます。



六角亭について説明している様子



●お問い合わせ●  
岩国観光ガイドボランティア協会  
代表 竹本 邦夫さん  
TEL 090-9419-3105  
e-mail iwakuni\_guide@sky.icn-tv.ne.jp





## 市民活動団体のイベント情報



### 「第3回 歌って元気になろう会」

歌うと元気が出てくることを実感している錦会（岩国失語症友の会）が、歌やレクリエーションの経験豊富な言語聴覚士の司会進行で、参加者の声域やペースに合わせてみんなで歌います。脳卒中や事故などで言葉が自由になった方やご家族などからのご相談を、言語聴覚士がお受けします。（無料）

- と き 平成26年11月16日（日） 14:20~15:30
- 場 所 シンフォニア岩国 第2練習室
- 問合せ 錦会（岩国失語症友の会）事務局 Tel 0827-21-6068（村重）※できるだけ予約してください。

### 「ネイチャーゲーム入門講座」

アメリカのナチュラルリスト「ジョセフ・コーネル氏」によって発表された自然体験活動プログラムです。いろんなゲームを通して、自然の不思議や仕組みを学び、自然と自分が一体であることに気づくことを目的としています。自然や環境への理解が深まり、自然の美しさや面白さを発見できます。

- と き 平成26年11月23日（日） 10:00~15:00
- 場 所 サンライフ岩国 ●参加費 3,000円（テキスト代、保険代、昼食代含む）
- 問合せ 錦川シェアリングネイチャーの会 Tel 090-8360-4941（田中）

### 「松巖院から城下町へてくてくウォーキング」

藤生砥石川の八つの滝と岩国屈指の庭を有する松巖院で美しい瀬戸内海を眺めた後、岩国武士目加田家の開作地を通って南岩国駅までのウォーキングコース。

- と き 平成26年11月29日（土） 10:10~14:30
- 定 員 50名 ●集合場所 山陽本線 藤生駅 ●解散場所 山陽本線 南岩国駅
- 参加費 200円（保険代、入館料）
- 申込み 岩国市観光振興課 Tel0827-29-5116 ●問合せ 岩国観光ガイドボランティア協会

## 支援センターからのお知らせ

### 「市民活動カフェ2015」

岩国市内の市民活動団体（約40団体）の日頃の活動を広く紹介し、市民活動の輪を広げることを目的に開催。「おんがくこうじょう」や「高森チンドン隊」など地域の皆さんが主役となり市民の輪を広げています。

当日はおもちゃ交換ひろばを開催します。まだ使えるおもちゃ、壊れていないおもちゃを交換しませんか。

- と き 平成27年2月1日（日） 10:00~15:00 ●場 所 岩国市民会館 全館
- 参加費 無料 ●問合せ いわくに市民活動支援センター

### 「～イクメンパパと子育て広場～」

男性育児の現状やパパにしかできない役割などを学び、子育てを楽しみましょう！



- と き 平成26年11月15日（土） 13:30~ ●場 所 岩国市総合体育館 会議室
- 対 象 乳幼児の保護者と関心のある方 ●講 師 北 佳弘氏（PaPaLife 研究所代表）
- 受講料 無料 ●定 員 20名《要予約》託児あり

### 「第2回 ママカフェ このゆびとまれ！」

パパ・妊婦さんも大歓迎♪

- と き 平成26年11月15日（土） 10:00~15:30
- 場 所 岩国市総合体育館 アリーナ・武道場
- 対 象 主に乳幼児とその保護者（妊婦さんも歓迎）
- 定 員 各講座20人程度《要予約》 その他コーナーは参加自由 ●資料代 100円（大人1人につき）
- 内 容 カフェコーナー（10:00~15:30）、母推、食推コーナー（10:00~15:30）、ベビーダンス（10:00~）、リトミック英会話（10:30~、11:30~、13:45~）、ベビーマッサージ（11:30~、13:00~）、親子ヨガ（10:45~、12:30~）定員に達している場合がありますので、詳しくは支援センターへお問い合わせください。

NPO法人はぐさんによる体を使って遊ぶコーナーや段ボール迷路で遊べるよ！当日参加OK！





## 助成金ニュース

①内容、対象②助成金額、件数③締切④問合せ先  
\*詳しくは、センター又は各問合せ先までお願いします。

### 子どもゆめ基金

- ① 子どもの体験活動、子どもの読書活動、子ども向け教材開発・普及活動
- ② 市区町村規模…上限100万円 都道府県規模…上限200万円 全国規模…上限600万円
- ③ 郵送の場合は、平成26年12月3日(水) 電子申請の場合は、12月5日(金)まで
- ④ 独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部助成課 Tel:0120-579081

### マツダ財団 第31回市民活動支援募集

- ① 青少年の健全な育成のための、民間の非営利活動を支援させていただきます。  
対象:自然とのふれあい、ボランティア育成、地域連帯、エコ、国際交流・協力、科学体験・ものづくり
- ② 1件あたり10万円~50万円
- ③ 平成27年1月13日(火)
- ④ 公益財団法人 マツダ財団 事務局 Tel:082-285-4611

### セブン-イレブン記念財団 2015年度公募助成

- ① 自然環境の保護・保全、野生動植物の保護・保全、体験型環境学習活動、清掃活動、緑化植花活動、環境の負荷を軽減する生活をテーマにした活動
- ② 対象活動によって助成額が変わります。(20万円~400万円)
- ③ 平成26年12月15日(月)
- ④ 一般財団法人 セブン-イレブン記念財団 Tel:03-6238-3872



## 編集後記

### 岩国のへえ~ 63の巻

#### 岩国の文化に影響を与えた僧独立<sup>どくりゅう</sup>

日本に水墨画や書法、篆刻<sup>てんこく</sup>を伝えた中国明の帰化僧「独立」。

彼は、錦帯橋の建設に大きな影響を与えたとされています。

当時持病のあった岩国領主・吉川広嘉が、医術にも長けていた独立を呼び寄せ治療にあたらせたのが二人の交流のはじまりです。

明文化に関心のあった広嘉は、独立が持参した中国の地誌「西湖遊覧志」に描かれた、湖上の島伝いに架けられた六連のアーチ橋にヒントを得て、頑丈な錦帯橋を造ったといわれています。

また独立は治療の傍ら、吉川家の墓所の場所を選んだり、城門の位置の変更を勧めたりするなど占いの分野でも力を発揮したとされています。

独立は医学、工学、文学、書道等において名高く、その偉才さで藩主の信頼を得ていたのでしょう。度重なる独立の来訪は、岩国に多くの文化的歴史を残したといえるでしょう。

参考文献:「僧独立と吉川広嘉」「岩国の歴史と文化」



秋の収穫が終わり、新米が食べられるようになった。つやがあって、香りもよく、ほどよい粘りで、とてもおいしい。

しかし、料理によっては、古米が混ざった方がおいしい場合もある。雑穀米が健康にいいと食べている人もいます。

このように、生きるエネルギー源のお米一つとっても、「食べ方」を工夫すると効果が大きい。

地域の課題を解決するにも課題によって誰と連携したらいいのか、「つながり」を考えることが大事。そして、お互いに「気配りのできる関係」で進められたらなお Good。

### 支援センター利用状況(9、10月)

- ・印刷、コピー、大判プリンター 315件
- ・相談 45件
- ・登録団体数 92団体(のべ数)

### 発行: いわくに市民活動支援センター

〒741-0062 岩国市岩国 4-4-15  
(岩国市中央公民館 3階)  
TEL 0827-44-0288 FAX 0827-44-0324  
E-mail:shien@sky.icn-tv.ne.jp  
<http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~shien/>